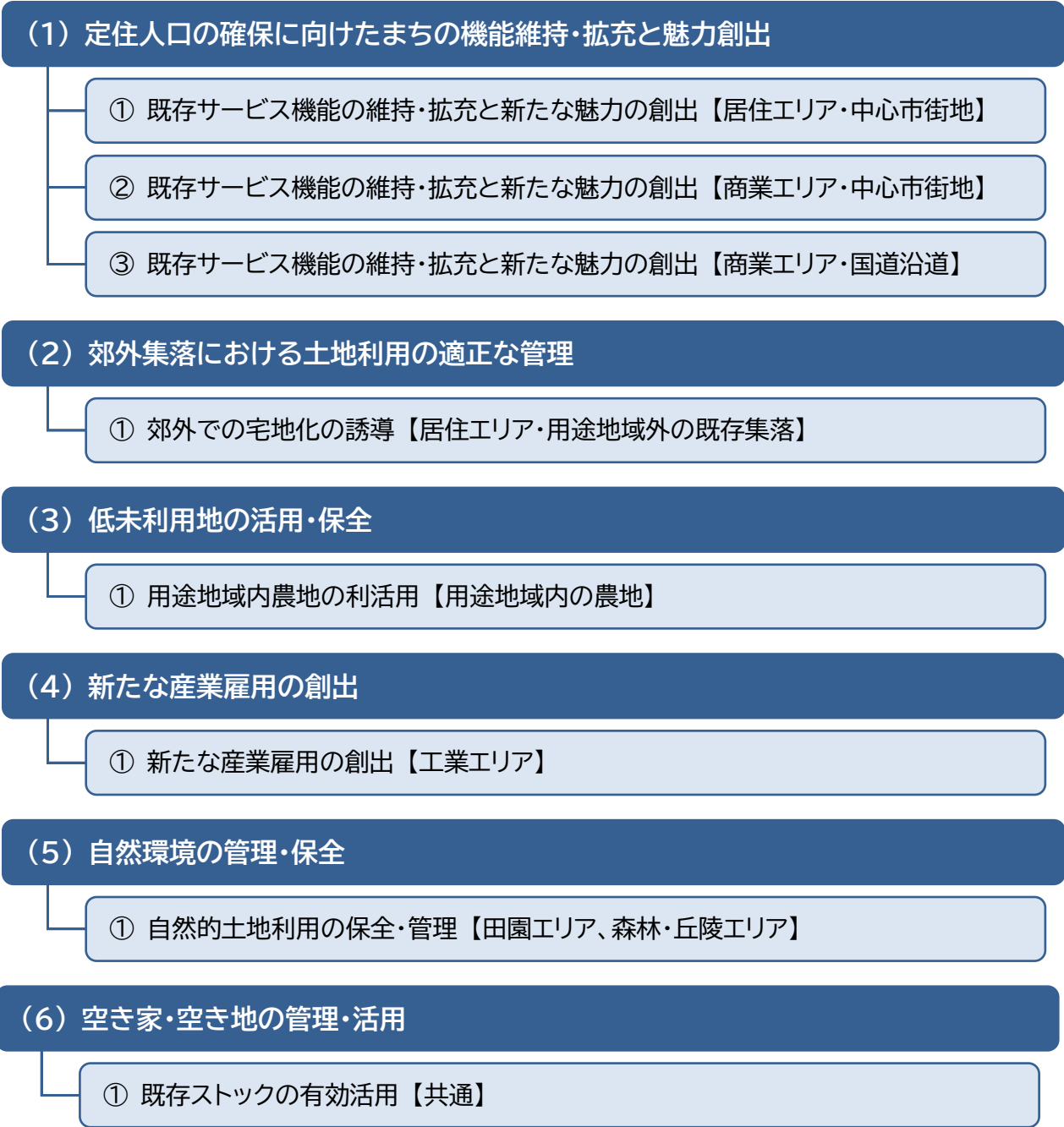


# 1. 土地利用の基本方針



<第1回ワークショップで出された意見>

基本方針	関連する意見
(1)定住人口の確保に向けたまちの機能維持・拡充と魅力創出	☆角田駅や周辺で電車の待ち時間に利用できる場所や施設があると良い。 ☆ショッピングモール的な施設や時間をつぶせるようなお店がほしい。 ☆居住地域の拡張。 ☆建物(宅地)は既存のものを大切にしたい。
(3)低未利用地の活用・保全	☆雇用できる会社が少ないので大きい会社の誘致をすべき。
(4)新たな産業雇用の創出	☆工業地域の見直し。
(5)自然環境の管理・保全	☆若手の参画、デジタル活用などで農地を維持。
(6)空き家・空き地の管理・活用	☆空き家を、憩える場所などとして活用する。 ☆空き地対応が必要。

## 2. 交通体系の基本方針

### (1) 道路網の適正な維持・管理と機能強化

- ① 既存道路の適正な維持・管理
- ② 広域幹線道路網の整備・充実

### (2) 都市計画道路の見直し

- ① 都市計画道路の見直し

### (3) 持続可能な公共交通網の構築

- ① 鉄道網の利用促進
- ② 新たな公共交通システムの創出

### (4) 角田版ウォークブルシティの推進

- ① まちなかの回遊に資する道路空間の創出
- ② 安全・快適な道路環境の形成

#### <第1回ワークショップで出された意見>

基本方針	関連する意見
(1) 道路網の適正な維持・管理と機能強化 (2) 都市計画道路の見直し	☆道路が充実しており、舗装もきれい。 ☆縦横の幹線が少ない、まちなかに狭いところがあるなどの問題点あり。 ☆橋の補強が必要。 ☆橋周辺の交通渋滞がひどい。
(3) 持続可能な公共交通網の構築	☆阿武隈急行の本数、仙台直通電車の増加。 ☆阿武隈急行のSuica対応。 ☆駅と施設をつなぐバスや観光施設をめぐるバスなどがほしい。 ☆自動車以外の交通手段が少なく、日常的な買い物が不便。
(4) 角田版ウォークブルシティの推進	☆通学路の自転車レーンや歩行者信号の設置。

### 3. 水と緑の基本方針

#### (1) 公園の適切な維持・管理と積極的な活用

① 公園の適切な維持管理

② 公園の利活用

#### (2) 水と緑との共生社会の形成

① 災害対策と自然環境保全

② 自然資源や農地の適切な管理と魅力創出

<第1回ワークショップで出された意見>

基本方針	関連する意見
(1)公園の適切な維持・管理と積極的な活用	☆公園の遊具の種類を増やす。
(2)水と緑との共生社会の形成	☆自然環境の維持や自然の活用。

## 4. 都市環境の基本方針

### (1) 都市施設の適切な維持・管理と都市経営コストの効率化

- ① 上水道の適正管理と最適化
- ② 下水道の適正管理と最適化
- ③ 公共施設の適正管理と最適化
- ④ 公営住宅の適正管理と最適化

### (2) 誰もが安心して暮らせる都市づくり

- ① 医療・福祉のまちづくりの推進
- ② 人にやさしい都市環境の改善

### (3) 環境にやさしい都市づくり

- ① 脱炭素社会の実現
- ② SDGsの推進

### (4) 角田の魅力を高める景観づくり

- ① 本市の特性を活かした景観の形成
- ② 豊かな自然と調和した都市景観の形成
- ③ 市街地における魅力ある景観の形成

<第1回ワークショップで出された意見>

基本方針	関連する意見
(2)誰もが安心して暮らせる都市づくり	☆産婦人科、小児科がない。 ☆外国人への配慮(看板やパンフレット、生活マナー)

## 5. 安全安心

### (1) 水害・土砂災害対策の推進

- ① 浸水被害の抑制
- ② 土砂災害対策

### (2) 災害に強い都市構造の形成

- ① 防災拠点等の形成
- ② 災害に強い都市基盤整備

### (3) 市街地・建築物の安全安心対策の促進

- ① 安全安心な市街地形成

### (4) 安全・安心な地域づくりの推進

- ① 住民主体となった地域の防災力等の向上

#### <第1回ワークショップで出された意見>

基本方針	関連する意見
(1)水害・土砂災害対策の推進 (2)災害に強い都市構造の形成	☆水害に強い道路。 ☆橋の補強が必要。
(3)市街地・建築物の安全安心対策の促進	☆街灯が少ない。
(4)安全・安心な地域づくりの推進	☆防災情報の周知徹底。 ☆交通マナーの徹底。 ☆角田高校の防犯強化。 ☆外国人への配慮(看板やパンフレット)